

本日のおもちかえり
2017年10月15日

1) ローマ人への手紙5章12節—21節を読みましょう。ここには何が書かれていますか。

2) ローマ書5章12節を読みましょう。ここに書かれている「死が全人類に入り込んだのである」の「入り込んだ」とは「元々、私達の元にはなかったものが入り込んできた」という意味があります。それは何を意味していますか（参考：創世記2章16節—17節、3章19節）。

3) 川の源流から流されるものは必ず下流全域に影響を与えます。このことはアダムから始まった罪が今日の私達に多大なる影響を与えていることを意味します。あなたは今日の世界情勢、あなたの身近なところ、あなた自身の中にどんな罪を見出しますか。

4) ローマ5章17節—19節にはどんなことが書かれていますか。ここの「ひとりの罪過」とは誰を指しますか。「ひとりの義なる行為」とは何を指しますか。

5) アダムを罪という名の川の源流とするのなら、エゼキエル47章7節—9節はどんな預言を言い表していますか（参考：ローマ5章17節）。

6) ヨハネ7章37節—38節を読みましょう。なぜイエス様はこの言葉を立ち上がって言ったのですか。イエス様は何を訴えたかったのでしょうか。

7) なぜキリスト教は無病息災、商売繁盛のような御利益ではなく、人の罪に焦点をあてているのでしょうか。